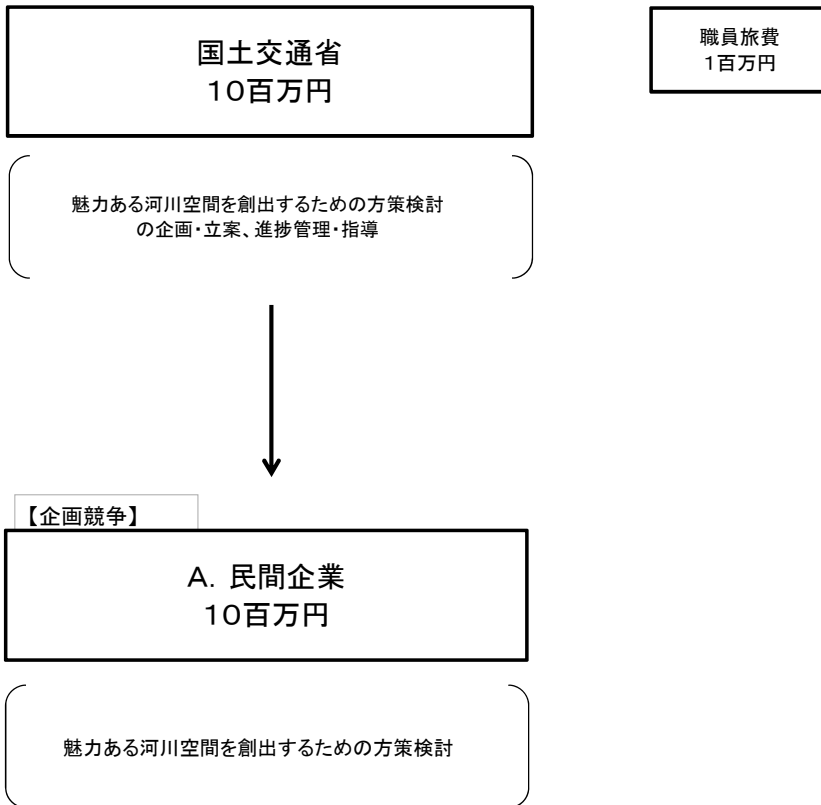


平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	水辺とまちのソーシャルデザインの推進に係る方策検討経費		担当部局庁	水管理・国土保全局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成26年度		担当課室	河川環境課		課長 渥美雅裕		
会計区分	一般会計		政策・施策名	2 良好な生活環境、自然環境の形成、バリアフリー社会の実現 7 良好で緑豊かな都市空間の形成、歴史的風土の再生等を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	国土交通省重点政策(平成25年8月) 総合水系環境整備事業の実施について(河川局長通知)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	世界の名だたる都市では、水辺が周辺のまち並みと一体となり美しく品格のある空間を形成されている。我が国では国の経済的な発展とともにかつての“地域の顔”としての美しい水辺を喪失してしまっている。近年、民間企業による再開発などが進められ、都市のシンボルとなるような都市空間を形成しており、それら背後地の土地利用と調和を図った水辺空間を創出するのにまたとない機会を迎えている。これらを背景に、強い経済の再生、国の成長戦略として、世界中から人や活力を惹きつける魅力ある水辺整備を推進することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	海外の先進事例を調査し、その結果を日本の河川管理に関する制度や取組、またその背景等と比較しつつとりまとめるとともに、「景観(デザイン)」、「観光」、「民間活力」等、特に民間企業の利用・導入の方法、官民の役割分担、河川管理上の課題を注目しつつ今後の川づくりの方向性とその実現可能性(ニーズや効果等)について検討する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算					11	
		繰越し等						
		計					11	
	執行額							
	執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値(28年度)
	都市域における水と緑の公的空間(制度等により持続性が担保されている自然的環境)確保量		成果実績	m ² /人	12.6	12.7	集計中	13.5
			達成度	%	93.3	94.1		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	魅力ある河川空間を創出するための方策検討		活動実績(当初見込み)			()	()	()
単位当たりコスト			算出根拠					
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	-	1					
	水環境対策調査費	-	10					
	計	-	11					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	魅力ある水辺空間を創出することは、強い経済の再生、国の成長戦略として、国が率先して調査検討を行うべきである。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	世界中から人や活力を惹きつける魅力ある水辺空間を創出するため、海外の先進事例等をもとに日本の河川管理に関する制度等を比較するなど、国が率先して実施することが重要である。					
外部有識者の所見						
-						
行政事業レビュー推進チームの所見						
-	河川を中心に水辺空間全体の活用を考えることは、河川行政の観点のみならず観光促進等の観点からも優先度の高い事業であり、調査結果を実際の事業に活用するなど、効果的な施策として効率的に執行できるよう努めるべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
-	-					
備考						
-						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	-	平成23年	-	平成24年	-

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
a					
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					